

第2学年「食育」学習活動案

授業者 足立 愛美

2月16日(金) 2階D室 9:00~9:40 (話し合い(協議会) 10:00~11:45)

1 題材名 食をみつめて ーりょうりをかんがえようー

2 題材について

小学校6年間で、子どもたちには食に関する様々な経験を重ね、友達など他者の食の考え方にも触れながら、自分の食を考えていくためのあみ糸を増やして行ってほしいと考えている。この考えのあみ糸をもとに自分の食事の課題に向き合いながら、自分や自分の生きる社会にとってよりよく、心地よい食を考え続ける姿を目指したい。

2年生は今年度、学年で様々な食に関わる活動に取り組んでいた。例えば一学期には、たけのこ掘りに出かけ、校内では自分で選んだ野菜を育てる活動をし、そして7月の学年のお祭りでは流しそうめんをしたり、保護者の協力のもと料理チームの子どもたちが料理を作って学年全員で食べたりするなど、食に関わる活動を活発に行っていた印象がある。

栄養教諭としては、2年生と料理を考える活動に取り組んだ。一学期に給食のサラダを考える活動を行った際には、具材として自分が学校で育てていた野菜を書いたり、給食の好きなサラダの具材を取り入れたりするなど、子どもたちは自分の食経験を思い返しながらサラダを考えていた。これから食に関する学習や経験を重ねていく子どもたちであるが、今の段階でも自分の考えや経験から料理を考え出す活動を行うことで、子どもたちが自分の食に向かい、食を思い描いていくきっかけになると考える。2年生だからこそ、料理を考える過程では生活経験や豊かな感性が活かされ、わくわくするような料理が生み出されることもあるだろう。また、考えた料理を聞き合うことで友達の考えに触れ、食の楽しさを広げる視点に出あったり、自分の考えをみつめなおしたりしていく。授業者も本活動を楽しみながら、低学年のうちから子どもたちが主体的に食に取り組んでいく姿勢を育てていきたい。

3 学習活動計画(2時間目/全2時間)

第1次 料理のイメージを広げよう … 1時間

第2次 料理を考え、聞き合おう … 本時1時間

4 本時の活動について

(1) 本時のねらい

- ・食材の組み合わせや見ためなどを工夫して、料理を考えることができる。
- ・友達の考えた料理を面白がって聞く。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1 前時に広げたイメージをもとに、テーマに沿った料理を考える。	・テーマに沿って考えられるように支援する。
2 考えた料理を聞き合う。	・発表者の料理にこめた思いや理由をよく聞き、考えを全体で共有できるようにする。

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

- ・低学年での料理を考える活動について
- ・栄養教諭が行う食育について ※授業の話し合いは、食育部会協議会の時間の中で行います。